

Android アプリを作るための環境設定

「2013年2月時点での最新バージョン」

2013年2月時点での最新バージョンは Android SDK, Android ADT, Eclipse などがすべてバンドルされています。ダウンロードされるバージョンは以下です。

- Android SDK

android-sdk_r21.0.1-windows

- Eclipse

Eclipse 4.2 Juno(英語版)

1. Android SDK, Android ADT, Eclipse のダウンロード

Android SDK をダウンロードするには以下のサイトから行います（今までと同じサイトです）。

<http://developer.android.com/sdk/index.html>

- ① 「Download the SDK ADT Bundle for Windows」をクリックします。

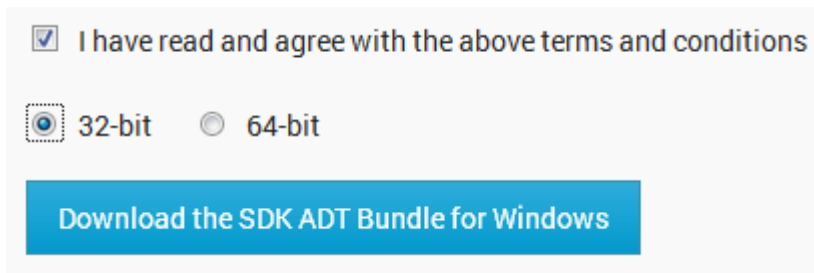


以下の内容が一括ダウンロードできます。

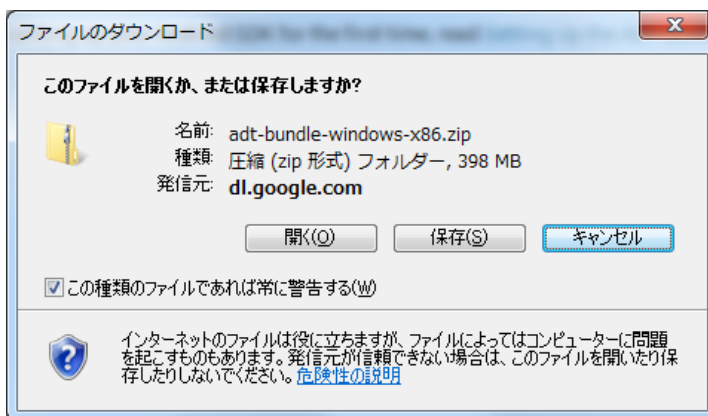
- Eclipse + ADT Plugin(Android Developer Tools プラグイン)
- Android SDK Tools

- Android Platform -tools
- 最新の Android プラットフォーム
- 最新の Android システムイメージ (エミュレータ用)

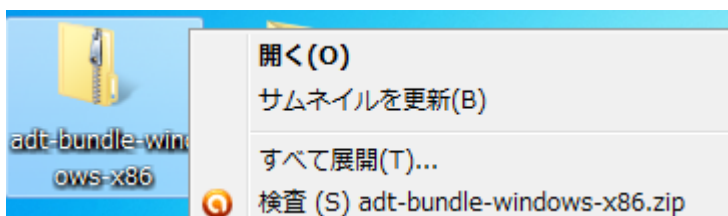
②同意にチェックを入れ、自分の Windows システムに応じて 32-bit か 64-bit を選択します。私の環境 (Windows7 : 64-bit) では 64-bit を選択した場合は Eclipse が起動しませんでしたので、32-bit を選択してダウンロードしました。



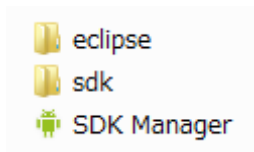
② 「保存」を選択し、デスクトップに保存します。



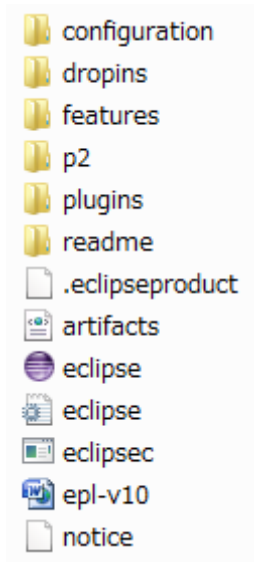
④ダウンロードされたフォルダ (adt-bundle-windows-x86) を右クリックし「すべて展開」を選択します。



⑤以下のようなフォルダが展開されます。



eclipse フォルダは以下のような構成です。



「注」 「DOWNLOAD FOR OTHER PLATFORMS」を選択すれば個々のプラットフォームに対しダウンロードすることもできますし、Android SDK のみダウンロードすることもできます。

^ **DOWNLOAD FOR OTHER PLATFORMS**

ADT Bundle

Platform	Package	Size	MD5 Checksum
Windows 32-bit	adt-bundle-windows-x86.zip	418030942 bytes	ce32861d8f7c93ff6ff6971bd99d228e
Windows 64-bit	adt-bundle-windows-x86_64.zip	418155677 bytes	f09aa4557bd1dc2703fde95dcdd6b92e
Mac OS X 64-bit	adt-bundle-mac-x86_64.zip	383216991 bytes	ea6c074ee30c426c503dab5c225a5076
Linux 32-bit	adt-bundle-linux-x86.zip	411205048 bytes	e64594cd339b8d9a400b9d16c616b3c3
Linux 64-bit	adt-bundle-linux-x86_64.zip	411478695 bytes	582bfc9083ff4cbcfacc8223bd8c3be1

SDK Tools Only

Platform	Package	Size	MD5 Checksum
Windows	android-sdk_r21.0.1-windows.zip	99107847 bytes	613568d774c3bf25c5d24db16601af83
	installer_r21.0.1-windows.exe (Recommended)	76520869 bytes	e2012262471a2583d4a559b15fcf45ff
Mac OS X	android-sdk_r21.0.1-macosx.zip	65804128 bytes	30401c43a014cd5d6ec9d0c62854a1d9
Linux	android-sdk_r21.0.1-linux.tgz	91394975 bytes	eea5a8d76d692d1d027f2bbcee019644

2. Eclipse の起動

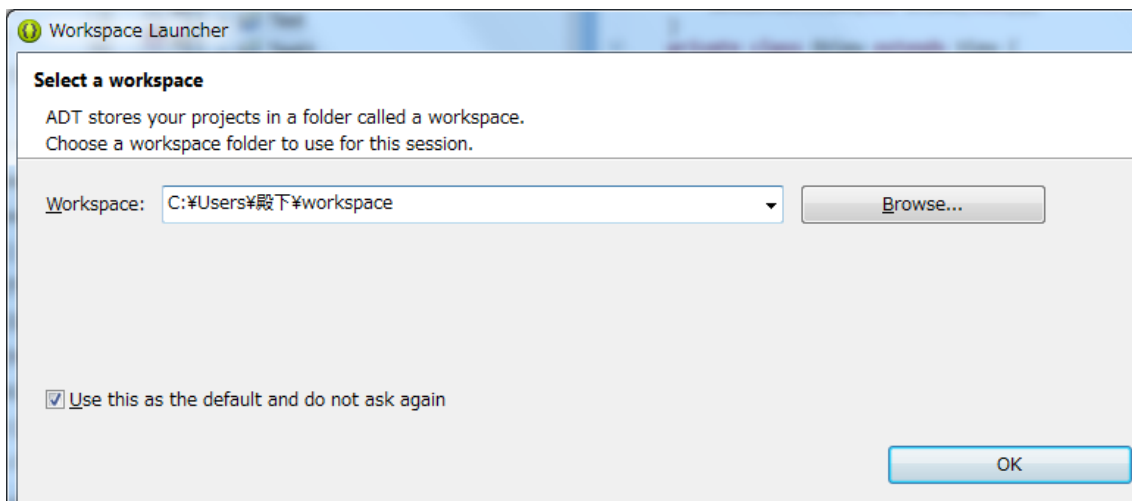
①eclipse フォルダの `eclipse.exe` を右クリックしてショートカットを作成し、デスクトップに移します。



②eclipse ショートカットをダブルクリックして **Eclipse** を起動します。
この時点での起動画面は以下で、**Eclipse** のものではありません。



③Workspace 名を入力します。

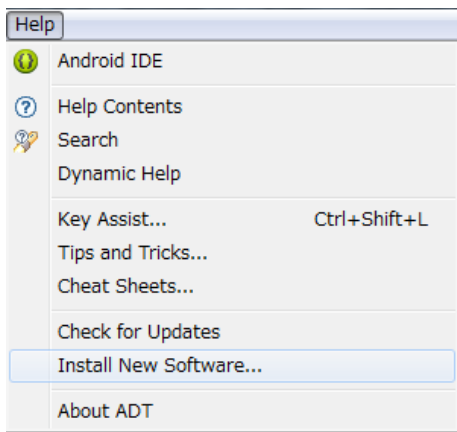


「注」ワークスペースを切り替えて使いたい場合は「Use this as the default and do not ask again」のチェックを外しておきます。Eclipse の「File」 - 「Switch Workspace」でワークスペースを切り替えることもできます。

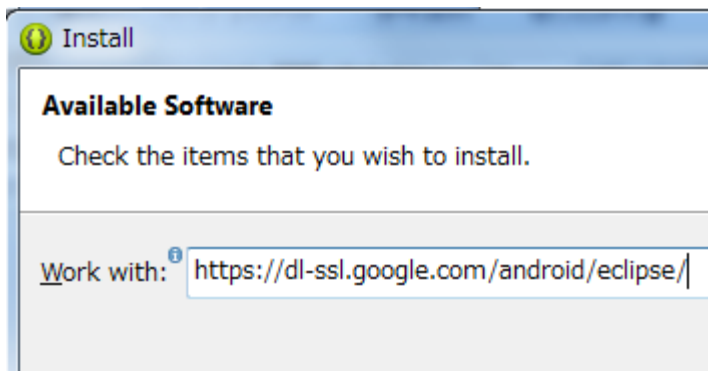
3. Eclipse に ADT をインストール

ADT (Android Developer Tools)は Eclipse 用のプラグインです。ADT を Eclipse にインストールするには Eclipse 起動画面で以下の操作を行います。

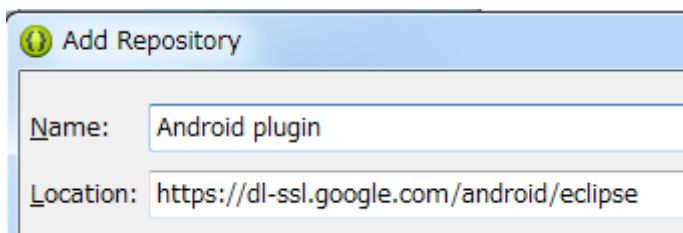
① Help - 「Install New Software」を選択します。



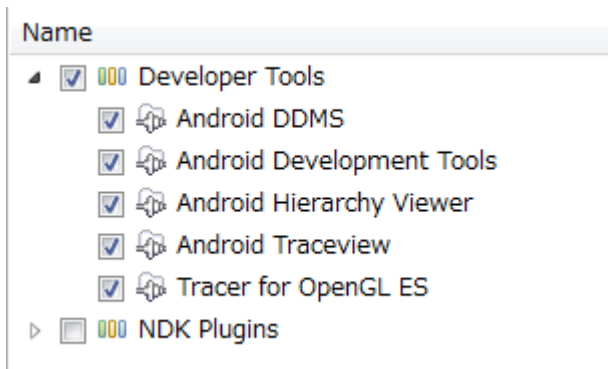
② 「Work with」に「<https://dl-ssl.google.com/android/eclipse/>」を入力して「Add」ボタンをクリックします。



③ 「Name」を、たとえば「Android plugin」と入力します。



③ 「Developer Tools」にチェックを入れます。

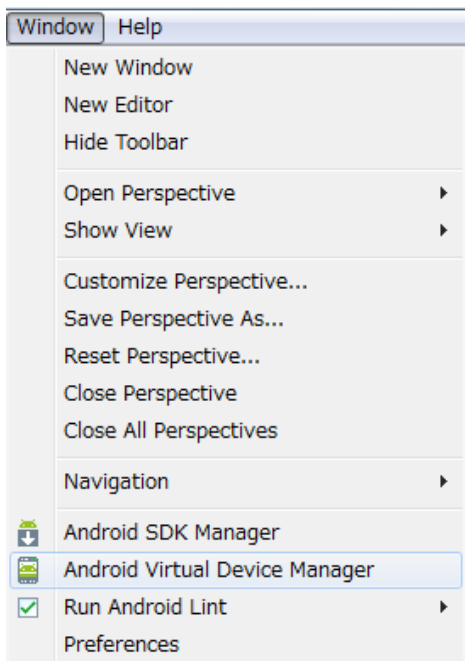


⑤後は指示に従ってインストールを行います。

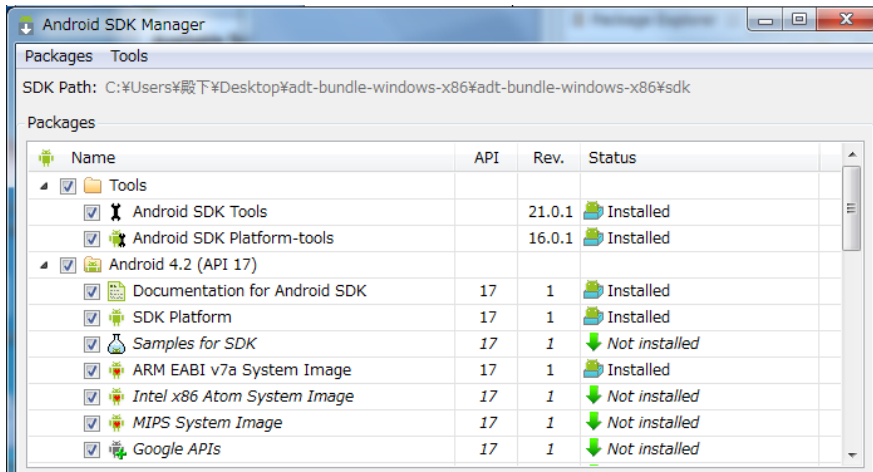
4. Android SDK Manager を起動してロードするパッケージを指定

Android SDK Manager を使って Eclipse にロードする Android SDK パッケージを指定します。

① 「Window」 - 「Android SDK Manager」 を選択します。



② 「Tools」 にチェックを入れ、希望する Android バージョンにチェックを入れます。ここでは「Android 4.2(API 17)」にチェックを入れました。Install ボタンでインストールを開始します。インストールには大変時間がかかります。

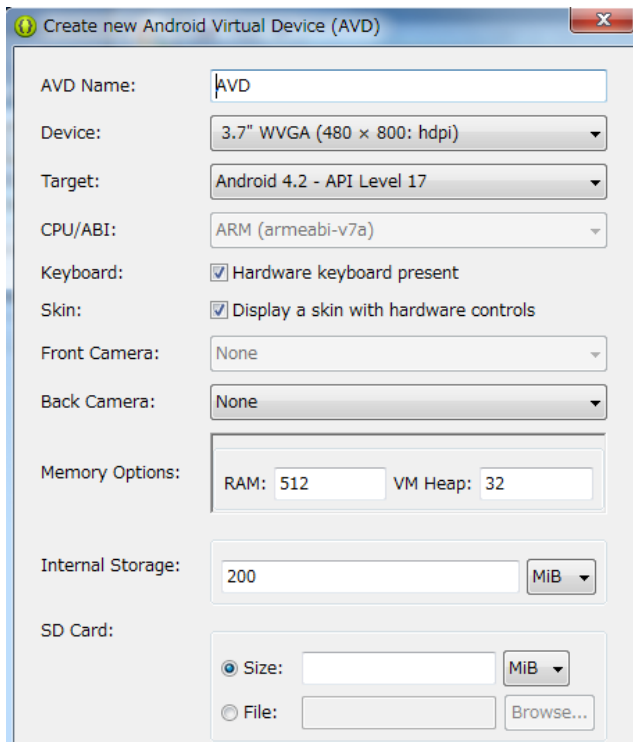


4. AVD の設定

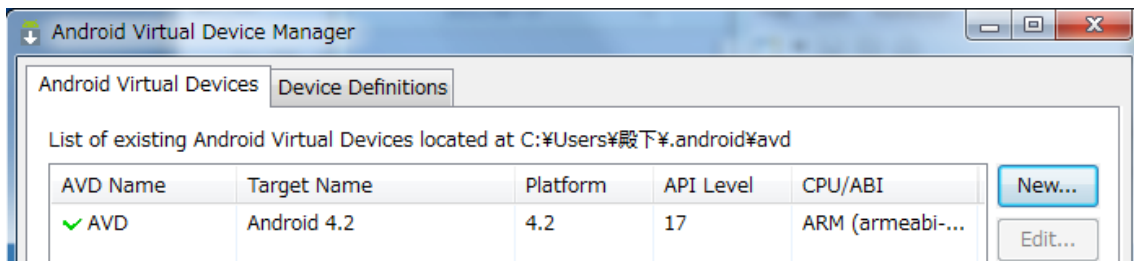
AVD (Android Virtual Device) はエミュレータ上で Android アプリを実行するための仮想デバイスです。

① 「Window」 - 「Android Virtual Device Manager」を選択し、「New」を選択します。以下の項目を入力します。

- AVD の名前は何でもよいですが、ここでは「AVD」とします。
- Device のサイズを指定します。ここでは 3.7 インチ WVGA(480×800:hdpi)を指定しました。
- ターゲットには希望する Android バージョンを指定します。

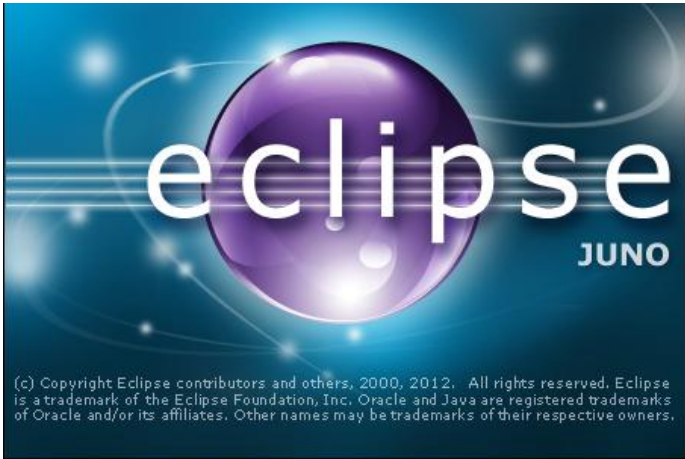


②以下のように AVD が作成されます。



5. Eclipse の再起動

すべての設定が終了したら **Eclipse** を再起動します。今度は以下のような **Eclipse** の起動画面になります。



(c) Copyright Eclipse contributors and others, 2000, 2012. All rights reserved. Eclipse is a trademark of the Eclipse Foundation, Inc. Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates. Other names may be trademarks of their respective owners.